

令和四年度 文学部 和食文化学科

学校推薦型選抜 小論文

〔注意〕

- 1 机上に受験票を提示しておくこと。
- 2 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけない。
- 3 解答は必ず別紙の解答用紙の指定された箇所記入すること。
- 4 解答用紙に受験番号・氏名を必ず記入すること。受験番号・氏名が記載されていない答案は無効となる場合がある。
- 5 この冊子は、問題用紙（四頁）・解答用紙（二枚）からなっている。
- 6 この冊子のうちに落丁・乱丁、印刷不鮮明な箇所があれば、手をあげて申し出ること。
- 7 字数制限のある解答では、問題文の指示に従うこと。
- 8 問題冊子と下書き用紙は、持ち帰ること。

—
次の文章は、近代化の過程で給食という共食の新しいスタイルが始まったことを論じた一節である。明治維新で、都市や農村の社会が大きく変わったことを踏まえた上で、二〇二一年現在の様々な社会状況を考え、共食の意味、そのあり方、またその役割がどう変わっていくかを四〇〇字程度（三六一字から四四〇字まで）で論じなさい。なお、改行した空白部分や、句読点、鉤括弧なども字数に含める。（50点）

（著作権の関係で不掲載）

(著作権の関係で不掲載)

(原田信男『共食』の社会史』による。一部改編した。)

問1. 下線部 1)を和訳しなさい。

問2. 下線部 2)を和訳しなさい。

問3. 下線部 2)のような変化が生じた理由は何か, その時代の社会背景を踏まえて日本語で記載しなさい。

問4. 下線部 3)を和訳しなさい。

問5. 屋台の寿司屋で酒類が提供されなかった理由について, この文章の筆者の考えを日本語で記載しなさい。

- 二 以下の英語の文章は、日本における寿司屋の歴史を紹介する文章の一部である。以下の問題に答えなさい。(50点)

(著作権の関係で不掲載)

【ERIC C. RATH, *OISHII: THE HISTORY OF SUSHI* による。一部改編した。】